

進化するグローバル・ウーマン像

—時代の求める人材と大学キャリア教育との関わり—

Global career development for female university students

井上 美沙子¹, 守田 美子¹, 岡田 小夜子², 甲斐荘 正晃², 玉木 伸介², 池頭 純子²,
広瀬 友久¹, 上野 優子³, ゴードン リバシッジ¹, 小菅 奈保子⁴, 三橋 美穂⁵

¹大妻女子大学短期大学部英文科, ²大妻女子大学短期大学部家政科,

³大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科,

⁴大妻女子大学人間文化研究科言語文化学専攻, ⁵大妻中学高等学校

Misako Inoue¹, Yoshiko Morita¹, Sayoko Okada², Masaaki Kainosho², Nobusuke Tamaki², Atsuko Ikegashira²
Tomohisa Hirose¹, Yuko Ueno³, Gordon Liversidge¹, Naoko Kosuge⁴, and Miho Mitsuhashi⁵

¹English Department, Otsuma Women's University Junior College Division, ²Domestic Science Department,

Otsuma Women's University Junior College Division

12 Sanban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8357

³Faculty of Human Relations, Otsuma Women's University

2-7-1 Karakida, Tama City, Tokyo, Japan 206-8540

⁴Institute of Human Culture Studies, Otsuma Women's University, ⁵Otsuma Junior and Senior High School

12 Sanban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8357

キーワード： ペルソナ, グローバル, キャリア教育, 女子大生

Key words: Persona, Global, Career education, Female university students

抄録

本研究は以下の2点について明らかにしようとするものである：1) グローバル化する社会にあって女子大学生が社会人として働くときにどのような資質が求められるのかを明らかにする。2) それらの資質を大学の女子教育の中で養成するにはどのような方法が可能であるのかを探る。本研究では30社ほどの企業の人事採用担当者に聞き取り調査を行い、女子大学生に求められる資質の分析を行った。そこから得られた知見を基に、共通して求められる資質、業種ごとに求められる資質に分析し、それらの資質を備えた、社会で活躍できる女子大学生のモデルとなる人物像「ペルソナ」を3つのパターンに分けて示した。今回の分析は、今後、これらの「ペルソナ」に見られるような企業に求められる女子大学生を養成するカリキュラムの開発に役立つものと思われる。

1. 研究の目的

21世紀の現代社会において、働く女性には国際性やグローバルな視野がますます求められるようになっていく。一方で、大学におけるキャリア教育や英語運用能力育成を含む国際教育は必ずしも時代に追いついていないように思われる。本プロジェクトでは、企業の求めるグローバル・ウーマン像を明らかにすると共に、大学カリキュラムの改善点を指摘したり、本学の教育理念である「関係的自立」との関係性を明らかにすることで、すぐ

れた人材を輩出して社会に貢献することに寄与することを目指す。

2. 活動実施報告

(1) 打ち合わせ

第1回	5月15日(火)	16:30~18:00
第2回	5月17日(木)	13:00~16:00
第3回	5月24日(木)	16:00~18:00
第4回	7月13日(金)	16:30~17:00

- 第5回 8月15日(水) 13:30~15:00
- 第6回 8月16日(木) 13:00~15:30
- 第7回 9月15日(土) 13:00~16:00
- 第8回 9月20日(土) 13:30~15:30
- 第9回 2月14日(火) 16:00~17:30
- 第10回 2月26日(火) 15:30~17:00
- 第11回 3月1日(金) 13:30~16:00
- 第12回 3月28日(木) 11:00~12:00

(2) プロジェクト発表

11月10日(金)

「幼稚園児の保護者を対象とした英語の学び直しプログラム - 小学校英語必修化を大学と家庭からサポート」

人間生活文化研究所創立30周年記念シンポジウム - 共同研究プロジェクト研究成果報告会 (千代田校 150 教室)

(3) プロジェクト講演会

7月14日(土) 13:00 ~ 14:30

岩田 喜美枝氏

日航社外取締役・前資生堂副社長

「女性が社会で活躍するということ - より社会を元気に, より人生を豊かに -」 (千代田校 464 教室)

(4) シンポジウム参加

3月30日(月) 13:00~16:30

「ベアテの会 2013」主催シンポジウム (女性就業支援センター)

(5) その他

イトン・カレッジ聖歌隊東日本大震災復興支援チャリティー公演

3月31日(土) 17:30~20:00 (大妻講堂)

3. 研究目標の達成状況

3.1. 求められる特性の分析

今年度は, 昨年度に実施した「企業の求める短大生像の構築のためのインタビュー調査」の結果をベースに, 企業が求める短大生像をより具体的に表現する「短大生ペルソナ (マーケティングにおける典型的な人物のイメージ像)」を描き出すことを主要な成果物とすべく活動を行った。

昨年度インタビューを実施した 15 社の人事採用担当者から聴取した「短大生に求められる特性」

を整理し, 各社に固有の「求める特性」と各社に共通ないし業種に共通する「求める特性」の抽出を行った。その中の「各社に共通する求める特性」ならびに「業種に共通する求める特性」は, 表 1 のとおりである。

表 1. 企業が短大生に求める主要な特性

業種	求める特性
共通	素直さ
金融業	規律性 協調性 一般常識 主体的に学ぶ姿勢 正確性 好感度の高い対応力
製造業	聞く力 自律性 積極性 夢を語れる力 自ら考え行動する姿勢 疑問を持てる能力
流通業	ストレス耐性 自主性 協調性 粘り強い行動力 好奇心 定型的な事務処理能力 臨機応変さ

3.2. ペルソナの制作

上記の分析結果ならびにそれぞれの業種に内定した本学学生の特性を考慮しながら, 表 1 にあげた 3 つの業種 (金融業, 製造業, 流通業) ごとに, より具体的な学生のイメージを共有するため, 次のような「求められる短大生ペルソナ」3 体を作成した。

(1) 金融業向けペルソナ

金融業の求める短大生像を, ペルソナ「瀬戸あゆみ」さんとして表現した。(表 2, 3)

表 2. 瀬戸あゆみさんの紹介

ちょっと大人の雰囲気を持っているあゆみさんは, 同期の中でお姉さんの存在. 大妻コタカ先生の「恥を知れ」の教えにとっても共感していて, 自分を律してルールを率先して守ることが得意. 経済や行政の話題に興味があり, 新聞などを自分から主体的に読んで勉強している。

小さい頃は祖父に可愛がられて育ったお爺さん子で, お年寄りからの好感度が高く, 年齢にかかわらず, 自信を持って誰とでも話せるのが自分の長所だと思っている。

表 3. 瀬戸あゆみさんのペルソナ特性

名前	瀬戸 あゆみ (せと あゆみ)
生年月日	平成 3 年 12 月 10 日 (現在 20 歳)
住所	千葉県柏市
家族構成	父：昇 (48 歳) 母：理恵子 (47 歳) 弟：健太 (17 歳) 4 人暮らし
趣味	地元 J リーグの応援 国内旅行
性格	自制心, 協調性, 集中力に優れる
取得資格	FP3 級 日商 PC 検定 2 級 秘書検定 2 級 ビジネス実務士 秘書士
特性	規律性 協調性 素直さ 主体的に学ぶ姿勢 一般常識 正確で好感度の高い対応力

2) 製造業向けペルソナ

製造業の求める短大生像を, ペルソナ「広瀬香織」さんとして表現した. (表 4, 5)

表 4. 広瀬香織さんの紹介

いつも明るくて, クラスの人気者の香織さんは, 同期の誰よりも大きな夢を持っている.
何でも自分でやってみないと気が済まない行動派で, 好奇心も人一倍旺盛. 人からいろいろな話を聞き出すのが上手い聞き上手であると同時に, 自分のわからないことがあると遠慮なく質問をする「コミュニケーションのとても豊富なタイプ」で, そこが自分の長所だと思っている.

表 5. 広瀬香織さんのペルソナ特性

名前	広瀬 香織 (ひろせ かおり)
生年月日	平成 3 年 8 月 3 日 (現在 20 歳)
住所	神奈川県横浜市
家族構成	父：啓次郎 (50 歳) 母：真理 (45 歳) 3 人暮らし
趣味	ソーシャルダンス 観劇
性格	何にでも興味を持つ 行動力に優れる
取得資格	日商 PC 検定 2 級 秘書検定 2 級 ビジネス実務士 秘書士
特性	素直さ 聞く力 自律性 積極性 夢を語る力 自ら考え行動する姿勢 疑問を持てる能力

3) 流通業向けペルソナ

流通業の求める短大生像を, ペルソナ「飛鳥麻耶」さんとして表現した. (表 6, 7)

表 6. 飛鳥麻耶さんの紹介

周りの人に対する気遣いが上手な麻耶さんは, クラスの誰からも愛されている存在. 小さなことでも「なぜだろう?」と自分で考えて, いろいろ工夫をしてみるのが得意.
おとなしそうに見えても, 実は中学・高校と水泳部でがんばったことが自信になっていて, 見かけよりずっと忍耐強いタフなタイプだと思っている. 会計に興味があり, 就職したら経理の仕事をやりたいと思っている.

表 7. 飛鳥麻耶さんのペルソナ特性

名前	飛鳥 麻耶 (あすか まや)
生年月日	平成 3 年 3 月 25 日 (現在 20 歳)
住所	東京都府中市
家族構成	父：宏茂 (48 歳) 母：智子 (45 歳) 兄：健太 (22 歳) 4 人暮らし
趣味	ジョギング スイミング ショッピング
性格	何にでも興味を持つ 行動力に優れる
取得資格	日商 PC 検定 2 級 秘書検定 2 級 ビジネス実務士 秘書士 日商電子会計
特性	素直さ ストレス耐性 自主性 粘り強い行動力 協調性 定型的な事務処理能力 好奇心 臨機応変さ

4. まとめと今後の課題

今回実施した, 企業インタビュー調査結果に基づく「企業が求める短大生像」の整理・分析と, その結果からの短大生ペルソナ制作は, 働く女性を育成する機関としての学校側担当教員にとって, 大変有用なものだった. 企業インタビューの結果を分析することで, それぞれの業種が短大生に求めている特性やキャラクターを明確化することができた.

また, 分析結果を用いて業種ごとに適応した「求められる短大生ペルソナ」を記述することで, 学生の教育の場面や, 進路相談の場面でも有効に活用できるものと考えられる.

今後は教員だけでなく, 学生にもペルソナを提

示ることによって、学生の勉学のモチベーションを刺激し、また学生が主体的にキャリア教育に取り組む原動力となることを期待している。

今回の分析結果「求められる短大生ペルソナ」を概観すると、業種を超えて企業が短大生に求めている能力は次の3つに要約できると考えられる。

- ① 素直さ
- ② 協調性
- ③ 自律性

この中で本学の短大生が一番弱いのは、おそらく③の自律性であると考えられる。従って、今後大学教育の中で、主体的に物事を考え自立して行動するという能力をどのように訓練し、その能力を向上させていくかについて、考えていかななくてはならないと考える。

具体的には演習形式の授業において、ディスカッション等の場を積極的に取り入れる、課題を与えて問題解決行動をとるトレーニングをする、大学の学問研究を通して、主体的に与えられたテーマについて調査し、その結果や結果に対する自分の考えをレポートにまとめさせるといったワークをより効果的に採用していくことが重要であろう。

5. 付録

本プロジェクトでまとめた、学生向け資料：「求められる短大生ペルソナ」を以下に提示する。

企業が求める学生像を明確にする

ヒアリングを行った企業の採用担当者の意見を元に、それぞれの業種で今求められている短大生像を定義しました

①金融機関に内定した『ちよつと大人のあゆみさん』

- ・ 信金や信組の採用担当者の意見をベースに、金融機関が求める短大生像を描きました

②製造業に内定した『夢多き活動派の香織さん』

- ・ 製造業の採用担当者の意見をベースに、製造業が求める短大生像を描きました

③流通業に内定した『気遣い上手の麻耶さん』

- ・ 流通やサービス業の採用担当者の意見をベースに、流通業が求める短大生像を描きました

描かれた学生像

①金融機関に内定した『ちよつと大人のあゆみさん』



名前 : 瀬戸 あゆみ(せと あゆみ)
 生年月日:平成3年12月10日(現在20歳)
 住所 : 千葉県柏市
 家族構成:父:昇(48歳) 母:理恵子(47歳)
 弟:健太(17歳) 4人暮らし
 趣味 : 地元Jリーグの応援、国内旅行
 性格 : 自制心、協調性、集中力に優れる
 取得資格:FP3級、日商PC検定2級、秘書検定2級
 ビジネス実務士、秘書士
 内定先 : 地元の地方銀行(事務職)

ちよつと大人の雰囲気を持っているあゆみさんは、同期の中でお姉さん的な存在。大妻コタカ先生の「恥を知れ」の教えにとても共感していて、自分を律してルールを率先して守ることが得意。経済や行政の話題に興味があり、新聞などを自分から主体的に読んで勉強している。小さい頃は祖父に可愛がられて育ったお節さん子で、お年寄りからの好感度が高く、年齢にかかわらず、自信を持って誰とも話せるのが自分の長所だと思っている。

求められる特性:規律性、協調性、素直さ、主体的に学ぶ姿勢、一般常識、正確で好感度の高い対人力

描かれた学生像

②製造業に内定した『夢多き活動派の香織さん』



名前 : 広瀬 香織(ひろせ かおり)
 生年月日:平成3年8月3日(現在20歳)
 住所 : 神奈川県横浜
 家族構成:父:啓次郎(50歳) 母:真理(45歳)
 3人暮らし
 趣味 : ソンアルダンス、観劇
 性格 : 何にでも興味を持つ、行動力に優れる
 取得資格:日商PC検定2級、秘書検定2級
 ビジネス実務士、秘書士
 内定先 : 首都圏の工作機械製造業(営業職)

いつも明るくて、クラスの人気者の香織さんは、同期の誰よりも大きな夢を持っている。何でも自分でやってみないと気が済まない行動派で、好奇心も人一倍旺盛。人からいろいろな話を聞き出すのが上手い聞き上手であると同時に、自分のわからないことがあると遠慮なく質問をする「コミュニケーションのとても豊富なタイプ」で、そこが自分の長所だと思っている。

求められる特性:素直さ、聞く力、自律性、積極性、夢を話せる力、自ら考え行動する姿勢、課題を持てる能力

描かれた学生像

③流通業に内定した『気遣い上手の麻耶さん』



名前 : 飛鳥 麻耶(あすか まや)
 生年月日:平成3年3月25日(現在20歳)
 住所 : 東京都府中市
 家族構成:父:宏茂(48歳) 母:智子(45歳)
 兄:健太(22歳) 4人暮らし
 趣味 : ジョギング、スイミング、ショッピング
 性格 : 何にでも興味を持つ、行動力に優れる
 取得資格:日商PC検定2級、秘書検定2級
 ビジネス実務士、秘書士、日商電子会計
 内定先 : 専門商社(事務職)

周りの人に対する気遣いが上手な麻耶さんは、クラスの誰からも愛されている存在。小さなことでも「なぜだろう?」と自分で考えて、いろいろ工夫をしてみるのが得意。おとなしそうに見えても、実は中学・高校と水泳部でがんばったことが自信になっていて、見かけよりずっと忍耐強いタイプだと思っている。会計に興味があり、就職したら経理の仕事をやりたいと思っている。

求められる特性:素直さ、ストレス耐性、自主性、粘り強い行動力、協調性、定型的な事務処理能力、好奇心、積極的な姿勢

付記

本研究は、大妻女子大学人間生活文化研究所「共同研究プロジェクト」(K047)の助成を受けたものである。

Abstract

The purpose of this study is 1) to clarify the expected personalities of female business persons in global societies, and 2) to consider the ways of training or enhancing them through the curriculum of a women's university in Japan. We interviewed with personnel managers of about thirty companies, in order to extract desirable personalities of female workers. Then we sorted out the selected personal characters and constructed three types of personae, imaginary female students who are most likely to be employed by three types of business world.

Through the formation of these personae, we found that the most valuable characteristics that are common to all kinds of companies are: 1) being accommodative, 2) being cooperative, and 3) being independent. This means that when we consider the university curriculum of carrier education, the training of these three personal qualities should be in particular taken into consideration.

(受付日：2013年6月15日，受理日：2013年6月27日)



井上 美沙子 (いのうえ みさこ)

現職：大妻中学高等学校校長・大妻女子大学短期大学部教授

日本女子大学文学部英文科卒。西脇順三郎に師事し日本女子大学大学院修士課程修了。
日本女子大学助手，お茶の水女子大学・早稲田大学等の非常勤講師を経て，大妻女子大学短期大学部教授及び学部長に就任。その間大妻学院評議員，理事を務め，2011年4月校長に就任。

主な著書

- 『ヴィジョンと現実』（中央大学出版部，1997）
- 『1990年代のイギリス小説』（金星堂，1999）
- 『ロマン主義の射程』（八潮出版，2001）
- 『埋もれた風景たちの発見』（中央大学出版部，2002）
- 『伝統と変革』（中央大学出版部，2010）

主な訳書

- 『ラフカディオ・ハーン著作集』（恒文社，1987）
- 『聖書の視座から人間の経験をよむ』（すぐ書房，1998）
- 『ギフトーエロスの交易』（法政大学出版，2002）

その他

- NHK出版ペーパーバック本数冊の注釈
- NHKラジオ英会話テキスト「ゲストアワー誌上再録」の注釈（1986～1995）
- 三省堂や福武書店の辞書執筆